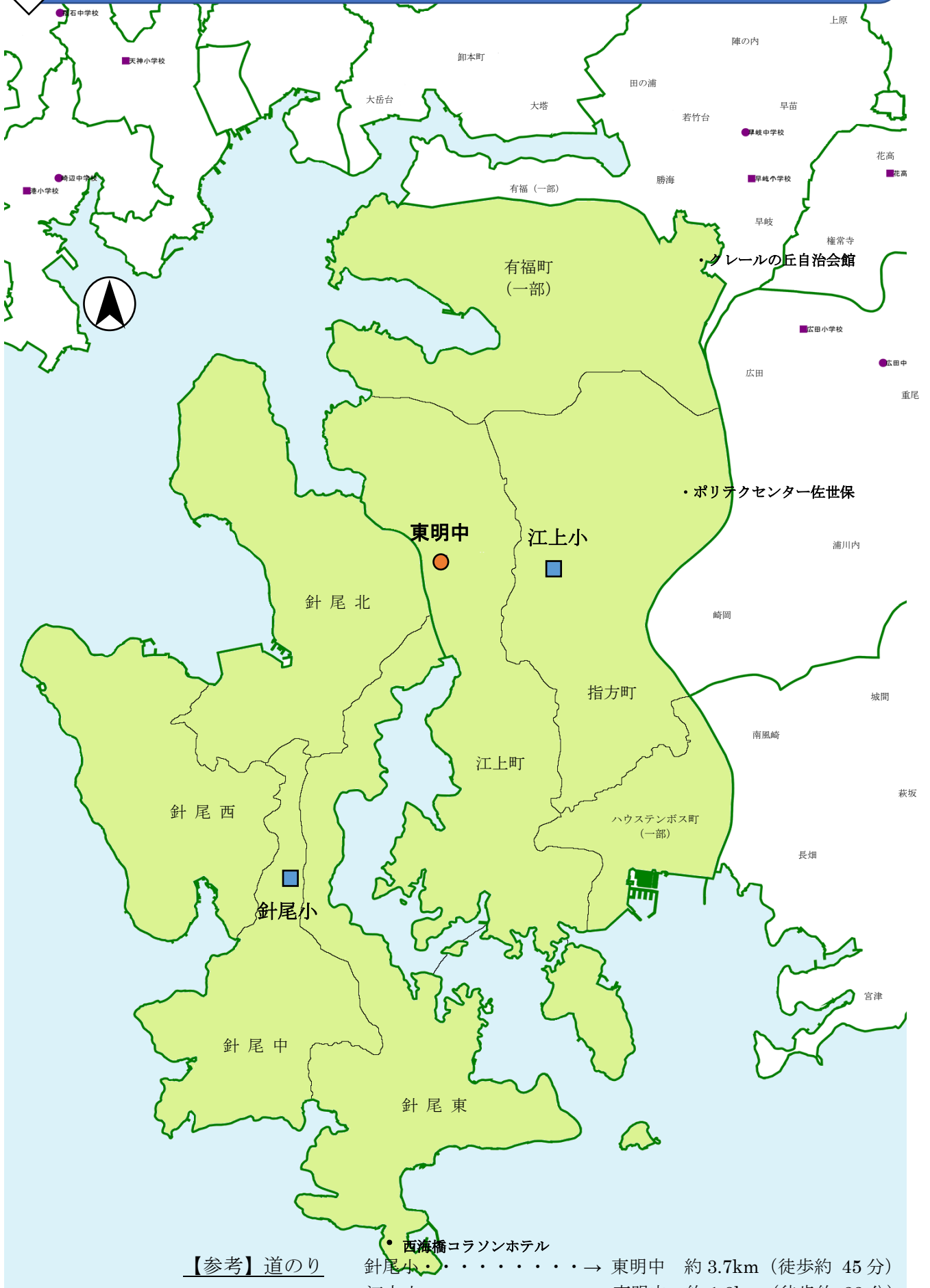


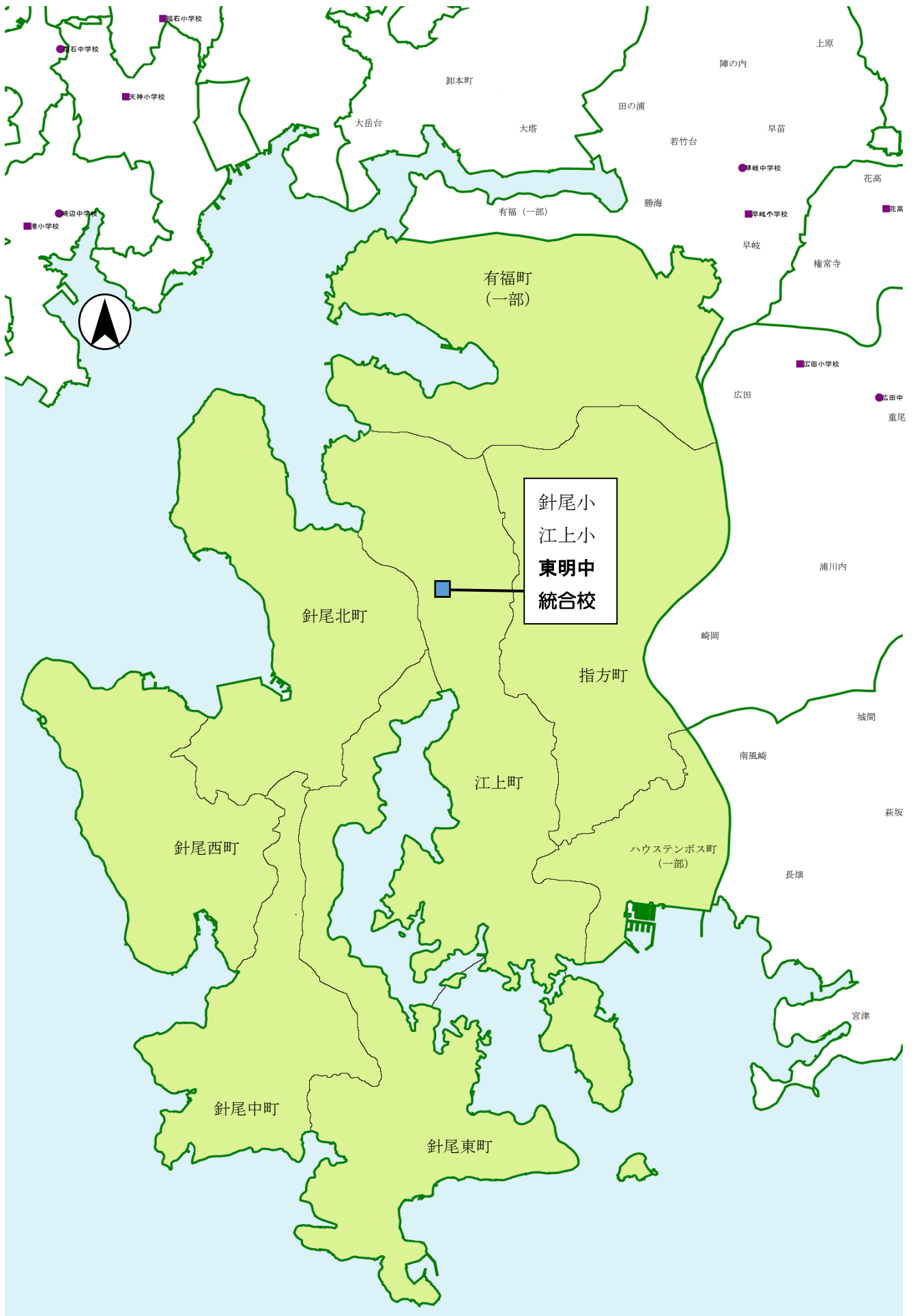
令和3年度  
「新しい学校推進 意見交換会」資料

【東明中学校区】

佐世保市教育委員会  
新しい学校推進室



<b>【参考】道のり</b>	西海橋コラソンホテル	→ 東明中	約 7.4km (徒歩約 93分)
	針尾小	→ 東明中	約 3.7km (徒歩約 45分)
	江上小	→ 東明中	約 1.8km (徒歩約 23分)
	ポリテクセンター佐世保	→ 東明中	約 3.0km (徒歩約 37分)
	クレールの丘自治会館	→ 東明中	約 5.5km (徒歩約 70分)



## 3

## 各学校の現状 及び 児童生徒数の将来推計

## ① 現状（令和元年5月1日現在）

小・中学校	針尾小	江上小	東明中
児童数（令和元年5月1日現在）	142人	285人	184人
学級数（特別支援含む）	6(8)学級	11(13)学級	6(8)学級
建築年数	49年	33年	51年
校舎延床面積（施設台帳より）	2,361 m <sup>2</sup>	4,190 m <sup>2</sup>	2,981 m <sup>2</sup>
運動場面積	約 3,500 m <sup>2</sup>	約 6,200 m <sup>2</sup>	約 14,500 m <sup>2</sup>
敷地面積	約 13,600 m <sup>2</sup>	約 16,600 m <sup>2</sup>	約 21,500 m <sup>2</sup>
地区自治協議会区域	針尾	江上	針尾・江上

※敷地面積には山林や法面（人工的な斜面）を含めておりません。

## ② 東明中学校区の児童・生徒数の推移

再編しない場合		
学校名	令和元年 (5月1日現在)	約20年後 (2040年推計値)
針尾小	142名	約70名
江上小	285名	約240名
東明中	184名	約140名

再編した場合		
学校名	令和元年 (5月1日現在)	約20年後 (2040年推計値)
針尾 江上 東明 義務教育 学校	611名	約450名

## 4

## 学校再編案について

目的	☆針尾小と江上小の小規模化を解消し、かつ、9年間を見通した小中一貫教育の導入によって、さらに児童生徒の個性や能力を伸ばす教育の充実を図ること ☆東明中の施設老朽化問題の解消
再編案	◎針尾小と江上小と東明中を統合し、義務教育学校とします。（統合後の場所は東明中） （理由：江上小と針尾小の統合により、望ましい規模の学校となりますが、東明中は小規模校のままとなります。そこで、3校を施設一体型の義務教育学校とすることで、学校全体として一定の集団規模を確保しつつ、児童生徒の個性や能力を育成したいと考えます。場所については、東明中が針尾・江上地区の中央に位置し、かつ敷地が広いからです。）
期待できる教育効果	○全学年でクラス替えが可能な規模の義務教育学校となります。 ○義務教育学校という一つの学校組織及び施設一体型となることで、9年間を見通した特色ある教育活動を、緊密に連携しながら行うことができます。 ○統合校の校舎を東明中に整備することで、安全で整備された学校に通うことができます。
留意点	○現針尾小・江上小校区の児童で、通学距離が長くなる児童が出てくる可能性があります。 ○統合校の校区が針尾地区と江上地区の自治協議会区域に分かれる形となります。
	対応策 ○路線バスやスクールバスの利用について検討します。

## 5

## 協議の視点について

- 学校規模対策のため、「針尾小と江上小と東明中を義務教育学校へ統合」することについて。